

「第3回学校運営協議会議事録」

◇日時 令和7年2月13日(木)

18:15～19:45

◇会場 視聴覚室(2階)

次 第

進行 事務局長

1 開 会
挨拶 会長

2 議 事 (議長: 会長)
(1) 令和6年度後期学校評価について(教頭)
※資料参照(P3～P31)

「学びプロジェクト」

○アンケート結果は、5分前行動以外良くなっている。

→2学期から10分休みを5分休みに変更したため。時間を意識して、素早く行動できるようになってきた。

○教育目標「よりよくかかわる」では、かかわる意識や相手のことを理解する態度が大切だと考える。協働な学びを推進するための手立ては何か？

→ペア、グループ、全体と形態を変えながら授業を組んでいる。

→話合わないといけない課題を提示している。今までの考えと、ズレ(疑問)ができる問題に取り組ませる。

→iPadで意見をまとめ、全員が閲覧・比較しやすい学習環境を準備する。

○GIGAスクール構想で情報を収集・整理するだけでなく、自分で考える力、文章を読解する力等、低学年の段階から身に付けさせていきたい。

○かかわる力は、話す力も必要である。

→まずは聞くことを学ばせたい。自分から話せない子どもが多い。

○朝学習の時間は効果的であるか？

→各学年でめあてを持たせて取り組んでいる。(漢字や計算などの基礎基本の学習、授業で理解度の低い内容の補習など。)

「心プロジェクト」

○いじめやトラブル等、事後対応より予防対応に力を入れた方がよい。日常の生活で、子どもの出すサインをみとってほしい。

→副担任制、学年全体での対応など、複数の職員で子どもたちを見るように心掛けている。

○自分から悩みを言えない子が多いと思う。子どもが訴えやすいように、窓口を増やしたらどうか。トラブル対応の件数が増えているので難しい所であるが・・・

→コミュニケーション能力の向上、職員の複数対応、全校体制でいじめ問題や不登校対策に取り組んで

いく。

- 大雪のため、登校班で中屋敷公園の歩道などが空いておらず、車道で歩いている子どもを見かける。
車道の両サイドを歩いている。横になって歩いている
→職員が下校指導を行っているが、再度児童に指導する。
- 大雪で通常の通学路が歩けないときに班長がどう判断しているのか？
→通学団で確認する。
- 班長が後ろを振り返らず、バラバラで登校している班がある。副班長と班長の場所を入れ替えてもよいのでは？
→班のメンバーにもよるが、再度雪道の歩き方について指導する。
- 歩き方について、保護者や地域にお手紙を出してもいいのでは。「一緒に歩いてください。」など。PTAや地域の人にも立ってもらいたい。回覧板で、冬期間の見守りについて案内を出してもいいのでは。
→検討する。
- 加賀街道の歩道が空いてない。
→県道であるため県に問い合わせしたが、来週になる予定。
- 同じような状況で除雪対策室に電話したことがある。その際は、すぐに除雪が入った。
- 降雪時は、路上停車など車で迎えに来ないでほしい。危険であるし、渋滞につながる。
→校支援アプリで注意喚起
- 民生委員の方もアプリに登録できるのか？
→子どもとの紐づけなので難しい。
- あいさつがよくない班がある。先頭の班長が徹底すれば、班全体がよくなる。
→その通りである。再度指導を行う。

「体プロジェクト」

- 家庭にメディアのルールを守っているかを聞く前に、そもそも作っているかどうかの確認をしてもよいのでは？
- メディアのルールについては、以前育成会議で作成したが・・・そろそろ修正し他方がよい。時代に合ったものをその都度考えていく。
→学校では、2時間以内、就寝30分前に見ないなどのルールを示している。各学年で、講演会も行っている。保護者もメディアのルールを守る必要がある。保護者の責任として、子どもをメディアから守ってほしい。
- PTAから保護者にメッセージを出した方がよい。保護者が悪い見本になってほしくない。講演会を開いても、響いてほしい人に届かない可能性がある。
- 睡眠時間の大切さや体への影響など、子どもの関心を高める工夫が必要。
→有名人に講師になってもらう。保健だよりで紹介する。

(2) 令和6年度学校支援・地域連携について(主幹教諭)

※資料参照 (P32)

- 総合的な活動や学校行事等、年間を通じて支援していただいた。特に支援本部の皆さんは、自主的に動いてくださった。

(3) 今年度の学校運営協議会の評価について(会長)

※当日配付資料参照

○特になし。来年度も春日小年3回、中学校区1回の予定。

(4) 令和7年度グランドデザイン作成にあたり、今年度のグランドデザインについての意見

※意見交換(各委員より)別紙参照

○今年度と内容は大きく変わらない。昨年度の物より見やすくなっている。

(5) 令和7年度の学校運営協議会委員について(会長)

○後日、校長から推薦の連絡がある。役職などの組織については、新年度のカリキュラム検討会前に、会議で決定する。

(6) その他

3 連絡事項

(1) 今後の主な学校行事予定について(教頭)

①学習参観、懇談会	2月28日(金)
②同窓会入会式	3月4日(火)
③6年生を送る会	3月7日(金)
④3学期終業式	3月21日(金)
⑤卒業式	3月24日(月)

<令和7年度> ※学校行事予定表参照(P27)

①始業式	4月8日(火)
②入学式	4月9日(水)
③カリキュラム検討会	4月14日(月)

(2) 令和7年度学校運営協議会の開催予定(案)について(事務局)

◎春日小学校運営協議会……………年間3回開催予定

- ①5月21日(水)
- ②9月10日(水) 学習参観日
- ③2月12日(木)

◎春日中学校区三校合同学校運営協議会…年間1回開催予定(期日は未定)

R6は12月6日

(3) その他

① 身だしなみの決まりについて

→学校評価で身だしなみについて、問い合わせがあった。高志小と情報を共有してきまりを作成中。

○家庭の問題ではないか?

→自己責任だが小学生の発達段階では、自信で本当にコントロールできるのか?見た目は、個性と異なるのではないか?自由には権利と義務が必然である。小学生の発達段階では、見た目に囚われ、心が乱れ学業が疎かになるのではないか?

○髪の長さや色など、ルールはある程度あった方がよいと思う。

○表現の自由がどこまで許されるのか？

→趣味や自己表現が必要であれば・・・例えば習い事（ダンス等）長期休みなどはよいと思うが、中学校でもルールがあるため、問題提起させていただきたい。

○メイクをしている子どもがいる。

○ルールはトラブル防止に必要だと思う。

○許可してしまうと華美になっていく。お金もかかる。

○体育祭半日開催について、お弁当を家族で食べる楽しみがなくなってしまい、さみしい。親も楽しみにしていた。以前は、保護者、地域と一緒にやっていた。

○最近の体育祭は、記録会のようなものである。以前は綱引きも中学生や保護者がかかわっていた。未満児も参加できる競技があった。

→興味走等の複雑な競技が増えると、指導の時間も増していく。楽しく魅せる競技は、動きが複雑になり、準備段階で授業にしわ寄せがくる。1日開催にしてしまうと低学年は、午前中で体力に限界がくる。熱中症対策も必要である。以前は、職員が準備のために膨大な時間を割いていた。

○記録会的な内容をかかわり重視の方にシフトしてもよいのでは。全校児童が楽しむためどうしていったらよいか？よりよくかわるためには？

○体育祭の開催方法や競技内容についてはいろいろな意見がある。徒競走を無くしても、「なぜ無くなったのか」と質問が出ると思う。

○以前は、音楽祭を文化会館で開催していた。PTAも協力的でよい思い出になった。

○授業時数や準備の問題、役員も大変であるため、検討していく必要がある。

→効率化一辺倒にならないように、今後も令和の学校行事をPTA・地域と共に見直していく。

○校支援アプリが不便である。学年だよりの配信は、曜日を限定していた方が見やすいのでは。

→できるだけ、金曜日に学年の便りを出す。（緊急時以外）

○今までのPTAや地域との連携は、貴重な財産である。金管課外も来年で終わりになるが、上手く存続できる方向で検討してほしい。

→現在、金管課外の移行についてアンケートを集計している所である。1年間かけて、検討していく。